

令和4年度特定設備事故届出状況（エレベーター）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	4/25	扉に挟まれた	扉の隙間に指を挟みこまれた	複合施設	5歳以下	1	不明	入院不要	新たに対策を講じる予定はない。
2	7/12	扉に挟まれた	扉が閉まってゆく最中に左腕を差し込んだことで挟まれた。	複合施設	20～64歳	1	左腕不全骨折（骨のヒビ）	不明	点検結果にて、動作寸法、戸閉時間、各種装置に以上がないことを確認。今回は利用客の使用法に起因する事故のため、新たに対策を講じる予定はない。
3	7/24	扉に巻き込まれた	利用客（児童）の右手が扉を収納する部分に巻き込まれた。	複合施設	5歳以下	1	特になし	入院不要	メーカーの調査にて扉と収納戸の隙間、到着チャイム、到着ランプに異常がなかったため、新たに対策を講じる予定はない。
4	8/15	扉に衝突又は接触	意識がもうろうとして前方に倒れ込んだ際、頭を扉に打ち付ける	百貨店	20～64歳	1	頭部の出血を伴う打撲	入院不要	お客様の体調不良による事故であり、毎月の点検を行っているため、新たに対策を講じる予定はない。
5	9/10	扉に衝突又は接触	エレベーターを降りる際、引違い戸の扉と扉の隙間に手首を挟まれた。	マーケット	5歳以下	1	右手首の打撲	入院不要	注意喚起のシールを貼っており、業者による緊急点検でも異常は見られないため、新たに対策を講じる予定はない。
6	10/17	扉に衝突又は接触	エレベーターに乗り込む時、閉まりかけていた扉に接触し、バランスを崩し転倒。	マーケット	65歳以上	1	腰の打撲	入院不要	乗客と扉の接触時に扉は反転動作をしており、メーカーによる点検でもセンサー等に異常がみられないため、新たに対策を講じる予定はない。
7	11/7	扉に巻き込まれた	ドアに子供の手が吸い込まれてしまった。	ホテル	5歳以下	1	不明	入院不要	メーカーの調査にて問題なく、これ以上の対応は難しいため、新たに対策を向ける予定はない。
8	2/25	閉じ込め	3階乗り口に異物が挟まったことで、一階に乗り込んだ乗客2名が閉じ込められる。	その他	20～64歳	2	嘔吐、動悸	不明	従業員による巡回と清掃を行う。
9	12/14	扉に巻き込まれた	ドアに子供の手が吸い込まれてしまった。	共同住宅	5歳以下	1	指の挫創	入院不要	掲示板による注意喚起。
10	12/24	閉じ込め	エレベーターに40分ほど閉じ込められたストレスで心的外傷後ストレス障害を発症。	事務所	20～64歳	1	心理的ストレス障害	不明	消耗していた電動機駆動装置を取替えるとともに、遠隔監視装置を導入して有事の際に迅速に対応できるようにした。